

実践記録

学校/学年	小学校 / 6年	
教科等：単元名	特別活動：『知らない人との出会いは危険がいっぱい』	
キーワード	掲示板	
情報モラル指導 モデルカリキュ ラム表における 目標	分類	情報社会の倫理 法の理解と遵守 安全への知恵 情報セキュリティ 公共的なネットワーク社会の構築
	大目標項目数字 大目標項目内容	d3: 情報化社会の危険から身を守るとともに、不適切な情報に対処できる。 e3: 情報化社会でのルール・マナーを遵守できる。
	中目標項目番号 中目標項目内容	d3-1: 予測される危険の内容がわかり、避けることができる e3-2: 自他の個人情報を他者に漏らさない。
授業会場	パソコン教室 普通教室 特別教室〔 〕 その他〔 〕	
学習の目標	掲示板などインターネット上のコミュニケーションを通じて知り合った人と、現実 に会いに行ってしまうことの危険性や問題を理解する。	
使用教材	教材名	あんしん・あんぜん情報モラル
	製作者	スズキ教育ソフト
	入手先(URL等)	校内サーバー

展開案

	学習活動	指導 評価
導 入	掲示板など、ネット上で他の人とのつながりを感じたことがあるか、体験を話す。	掲示板をはじめとし、ブログ、オークションなどを経験した児童もいる。
展 開	掲示板で知り合った人と会う約束をした事例を見て、どこに問題があったのか考える。	ネット上の言葉だけで、相手を信用してしまう危険性に気づけただろうか。(学習カードから)
お わ り	ネット上での危険性をまとめる。	相手の顔が見えない。誰が書いたものかわからない。そうした意識を持ってネットに参加する。

授業の成果

- ・ 6年生になり、家庭でもパソコンを使ったり、携帯電話を所持したりする児童も増え、ネット上での友だちがいる児童もいる。このような状況の中で、ネット上で知り合った人との付き合い方を考えることは必要であり、子どもたちは興味深く学習に取り組んだ。

指導のポイント・留意点

- ・ 実際にあるであろう事例を提示することが必要である。その対処法を考えさせたい。